

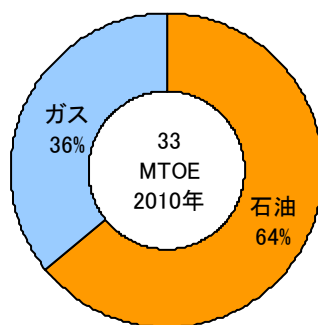
## 4-3 クウェート

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

- (1)一次エネルギー供給量 (2010年) : 33 百万 TOE(日本の 0.07 倍)
- (2)一人当たり一次エネルギー供給量 (2010年) : 12.20TOE(日本の 3.38 倍)
- (3)エネルギー自給率 (2010年) : 401%
- (4)エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2010年) : 87.39 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 7.6%)
- (5)一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2010年) : 31.93CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 356.0%)
- (6)エネルギー資源別可採年数(2011年末) : 原油 97.0 年、天然ガス 100 年以上

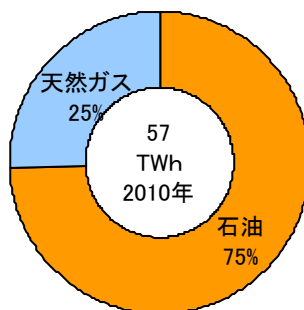
一次エネルギー供給構成 (2010年)



COUNTRY: Kuwait

(出所) IEA, Energy Balances of Non-OECD Countries, 2012 Edition

発電電力量構成 (2010年)



COUNTRY: Kuwait

(出所) IEA, Energy Balances of Non-OECD Countries, 2012 Edition

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- クウェートのエネルギー担当機関は石油省 (Ministry of Oil) であるが、最高石油評議会 (Supreme Petroleum Council) が政策の審議・裁可をする。

### (2) 基本政策

- クウェートのエネルギー部門における基本政策は以下の4点：
  - 先端技術の導入による原油生産能力の回復・拡大、新規開発の推進
  - 天然ガス輸入による資源確保と国内利用・原油代替の促進
  - 石油収入の効果的活用と「次世代基金」による保全・運用
  - 石油精製部門の能力増強と石油化学部門の育成

### (3) 最近の動向

- 2012年2月5日にジャービル・ムバーラク (Jabel Al-Mubarak Al-Hamad Al-Sabah) 内閣が総辞職した。翌6日、サバーフ (Sabah) 首長は Jabel 前首相を再度首相に任命し、組閣を命じた。石油大臣にはハーニー・アブドゥルアジーズ・フセイン (Hani Abdulaziz Hussain: 初入閣) が就任した。Hani 石油相は、Kuwait Petroleum Corp. (KPC) の元 CEO。
- 2020年までに北部の重質油開発による70万 b/d を加えて、400万 b/d まで生産能力を増強する計画を進めている。
- 東日本大震災による福島原発事故を受けて、クウェート政府は原発開発計画を2011年7月に中止した。当初は2022年までに原発4基を建設する計画であった。クウェート電力水省は、2020年までに電力需要の10%を再生可能エネルギーでまかなう計画を明らかにしている。
- 国際通貨基金 (IMF) が2012年5月に出した報告書によると、現行の歳出規模を継続すると、2017年までに石油の富を使い尽くしてしまうと警告。

## 3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2011年度の我が国のクウェート原油輸入量(中立地帯を含む)は1,670万 kl で、我が国全輸入量の約8.0%であった。
- 2011年4月19日、アハマド (Ahmad) 石油相は、500万 bbl (約450億円相当) の原油や石油製品を日本に無償提供することを Sabah 首長の命に基づき、閣議決定した決めたと発表した。被災者に連帯の意を示すため、Sabah 首長の命に基づき、閣議決定した、と述べた。日本の1日分の原油輸入量 (400万 bbl) を上回る。同年11月に日本側に引渡しを完了した。
- 九州電力は、クウェート石油公社子会社など4社から年間70万 ton の LNG を調達する契約を結んだ。2017年度から最長20年間の取引を予定している。

## 2. 主要エネルギー指標

(2010年)

(1)	一次エネルギー供給量	33.0	百万 TOE
(2)	1人当り一次エネルギー供給量	12.20	TOE/人
(3)	GDP 当り一次エネルギー供給量	0.36	TOE/千\$
(4)	エネルギー自給率	401	%
(5)	エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量	87.39	百万 CO <sub>2</sub> 換算 ton
(6)	1人当りエネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量	31.93	CO <sub>2</sub> 換算 ton/人
(7)	エネルギー源別構成比		
	石炭	—	%
	石油	64.0	%
	ガス	36.0	%
	原子力	—	%
	水力	—	%
	再生可能エネルギー等	—	%
(8)	エネルギーの輸入依存度	0	%
(9)	石油の輸入依存度	0	%
(10)	輸入原油の中東依存度	該当数値なし	
(11)	原油輸入先	該当数値なし	

(出所) : (1)~(4)および(7)~(9)は IEA, Energy Balances of Non-OECD Countries, 2012 Edition.

(5)~(6)は IEA, CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion, 2012 Edition